

製造請負優良適正事業者認定制度
(GJ認定制度)



好事例集

[平成30年度版]



製造請負事業改善推進協議会

(事務局:一般社団法人 日本生産技能労務協会)

	経営方針	GJ認定で磨かれる信頼と実績、地域に根差し「選ばれる事業者」に 株式会社三幸コーポレーション …… 3
	ものづくり力	質の高いものづくり力で、顧客とともに生産改善を推進 株式会社ウイルテック …… 5
	ひとづくり力	製造現場の基軸は「ひとづくり力」、GJ認定で着実にアップ 株式会社グロップジョイ …… 7
		海外人材の活用を中心に、創業48年の実績とひとづくり力 株式会社アバンセコーポレーション …… 9
	労働者保護	全社員の「物心両面の幸福」を追求、GJ認定と相乗し請負現場に活力 株式会社エス・エス産業 …… 11

製造請負優良適正事業者認定制度

制度の趣旨

認定制度は厚生労働省が設けた制度で、適正な請負体制の推進、雇用管理の改善を実現するための管理体制・実施能力が認められた請負事業者を「優良適正事業者」として認定する制度です。

「製造請負事業の適正化と雇用管理改善の推進」と「製造請負業界の市場競争の健全化」の2つを実現し、労働者の福祉の向上と発注者の製造業務の長期的な質的改善につながることを目的とし、適正な請負体制の推進、雇用管理の改善を実現するための管理体制・実施能力が認められた請負事業者を認定する厚生労働省の委託事業です。

請負事業適正化等推進員

請負事業者や発注者における請負事業適正化・雇用管理改善に係る問題点及び認定制度に対する相談支援を行います。

審査カテゴリごとの好事例分布

	三幸 コーポレーション	ウイルテック	グロップジョイ	アバンセ コーポレーション	エス・エス産業
<1> 経営方針					
1 方針等の明示(ものづくり、ひとづくり、労働者保護の概念)	◎		○	○	
2 方針等の周知(社内・社外広報)		○			○
3 派遣と請負の区分基準関連					
<2> ものづくり力					
1 活動組織	○			○	○
2 ものづくり力の具現化(生産管理活動)		◎			○
3 技能資格			○		
4 「事業所責任者」の配置		○	○		
5 「工程管理等責任者」の配置					
<3> ひとづくり力					
1 「キャリアパス」の明示	○	○	◎		
2 「職業能力開発」	○		○	○	○
3 能力評価・適正配置		○		◎	
<4> 労働者保護					
1 労働保険・社会保険の適用					
2 雇用関係の確保(雇用の継続体制や定着の促進)		○	○	○	○
3 個人情報の保護体制	○	○	○		
4 労働安全衛生の取り組み	○			○	◎
5 相談・苦情処理の体制				○	
6 法令の周知(労働者派遣法等、関係法令の周知)	○				○

凡例

◎: 「優れた」もしくは「特に力を入れている」取り組みが記載されているもの

○: 取り組みが記載されているもの(個人情報の保護体制については、プライバシーマーク取得事業者を含む)

好事例集について

これから認定を取得する事業者の参考となるよう、認定事業者の取組内容や工夫点、今後の課題などの紹介を行うとともに、認定取得による社内の変化や営業上のメリット、発注者からのポジティブな反応があった事例など認定取得による副次的効果を周知することで、認定制度の普及・啓発を推進する。



好事例の収集方法

認定制度の審査基準となる「経営方針」「ものづくり力」「ひとづくり力」「労働者保護」の4分野いずれかにおいて、特に優れた取り組みを行っている認定事業者に対し、本社または請負現場にてヒアリングによる収集を行った。



経営方針

主な請負事業 電機・自動車部品等

本社 静岡県



製造請負優良適正事業者
第2010006(03)号
平成30年度厚生労働省委託事業
製造請負優良適正事業者認定制度

GJ認定で磨かれる 信頼と実績、 地域に根差し 「選ばれる事業者」に

GJ認定制度の開始初年に取得、 2度の更新をクリアし経営方針を浸透

静岡県に根差したエリア密着型の三幸コーポレーションは、「地域社会から選ばれる会社」を経営方針の柱に掲げています。「必要とされる」、「役に立つ」、「信頼・信用される」ことを心掛け、社員がそれぞれの現場で活躍しています。経営トップや責任者が日ごろから請負現場を回り、社員たちの顔を見て対話しながら方針や理念を浸透させているのが特徴です。地域と歩んで43年を数える経験と実績を結集し、GJ認定事業者として前進しています。

認定取得は、制度が始まった2010年度でした。3年に1度の更新を2回(13年度、16年度)クリアして現在に至っており、そのたびに「経営方針」「ものづくり力」「ひとづくり力」「労働者保護」の重要項目についてブラッシュアップし、計画的・継続的に取り組んでいます。

また、認定事業者にふさわしい会社であるため、常にコンプライアンスに対する高い意識とアンテナを持って行動し、労働関係法令の改正動向や社会ニーズの変化に即応できる体制を整えています。「企業と人々の真の悩みに応え、地域の繁栄と幸せを提供する」という弊社の理念を追求するうえで、第三者による審査・評価制度のGJ認定を多面的に活かしています。

「多様な働き方」が求められる時代、 幅広いライフスタイルの就業を支援

「多様な働き方」が注目されています。フルタイムの働き方だけでなく、より柔軟な雇用形態へのニーズが高まり、同時に効率や生産性、あるいは精神的な豊かさを望む働き方も求められています。弊社の請負現場では、フルタイムの正社員や短時間勤務のパート・アルバイトなど、さまざまな雇用形態の顔ぶれが一緒に活躍中です。女性の割合が比較的高く、希望する働き方やライフスタイルを支援していくことで定着率向上につながっています。さらに、それぞれに適したスキルアップやキャリアアップができる仕組みを提供することで、請負事業者の力量として大切な「ものづくり力」のアップに結び付けています。

この流れを確立するには、現場の責任者・リーダーの育成とチーム力が重要です。研修会や勉強会は年間計画を立てて、定期的に開催。社員全体が知識や能力を十分に発揮できる環境づくりに注力しています。若年者、高齢者、障害を持っている人、女性、経済的に弱い立場にある人にも「優しい雇用」のあり方を考え、実践中です。GJ認定に基づく一連の行動は、採用面でも効果があり、認定企業であることが働く人に「安心」を与えています。そして、「定着と品質」の両方の向上がメーカーから評価され、営業面でもポイントになっているのです。

「安全衛生はすべての業務に優先」を掲げ社員に浸透

「安全」には最大限の注意を払っています。労働者保護の観点から重要であるとともに、製造請負事業者の根幹を成すものです。安全衛生の基本理念に「安全衛生はすべての業務に優先する」を掲げ、社員から標語を募集しています。安全衛生の意識を日々保ち、深めていくには、会社から一方的に現場へ注意喚起を促すだけでなく、自分たちが災害防止の目標に向かって参画しているという仕掛け、空気づくりの

工夫が必要です。応募の中から選ばれた2018年度の製造請負スローガンは「みんなで作ろう『安全文化』リスク減らして災害ゼロ」で、すべての現場で共有しています。

また、無事故記録を伸ばす意識付けとして、節目での表彰活動「達成会」も実施。これを継続的に繰り返すことが大切で、「達成会」は内勤社員

と現場社員がコミュニケーションを深める場の役割も果たしています。このほか、「eラーニング」教育で安全項目の学習も展開しています。



「規則研修」と「知識研修」の両輪でスキルアップ

年2回、6月と11月に一泊二日の研修会を継続しています。6月は「規則研修」として関係法律の動向やそれに伴う世の中の変化、会社のルールも含めて確認、勉強することが狙いです。11月は「知識研修」と名付けており、営業担当でも事務職でも、弊社、あるいはこの業界で働くものとして身に付けておくべき共通の知識です。

この計画的で継続的な研修会が

奏功して、規則と知識の向上に加え、請負事業所ごとになりがちな専門用語やルールなどを弊社の視点で「共通化・標準化」することに成功しました。それは、品質の向上・均一化に直結する重要なレベルアップです。このほか、日々の改善と現場の社員からの声が会

社全体に届きやすくするために「請負定例会」を毎月開催しています。



コンプライアンスは経営の最重要事項

静岡県内で第一号のGJ認定会社として、自負とともに責任があります。安全を基盤に経営の柱が立っていますが、その経営の最重要テーマ

はコンプライアンスです。「ものづくりの品質保証」を継続していくために、企業活動の中心に据え、内外に自覚を持って発信しています。

09年に弊社独自の「コンプライアンス宣言」を発表しており、その精神は10年度のGJ認定取得につな

がっています。宣言には、法令遵守の徹底をはじめ、適法・適正な取引、契約の遵守、機密情報・個人情報の適切な管理など9項目を盛り込み、時代の要請に合わせて17年12月に改訂するなど、常に新鮮な形で旗印としています。

❖ メッセージ

株式会社三幸コーポレーション 代表取締役社長 齋藤哲一

「お客様」「社員・会社」「社会」の三つの幸せ、そして共存共栄をモットーに、多様な働き方の創出と人材の高度化に注力しています。企業に対しては「人財」を通じて経営戦略の一翼を担えるビジネスパートナーとなり、働く社員には知識や能力を存分に発揮できるスキルアップ・キャリアアップの環境を整えています。認定事業者として、高い意識を持ってコンプライアンスを重視し、時代のニーズに応え続ける取り組みに邁進して参ります。



所在地 静岡県沼津市柳町1-50 SANKOビル

TEL 055-924-5381

URL <http://www.sanko1235.com/>

ものづくり力

主な
請負事業

電子部品・
精密機器等

本社

大阪府



製造請負優良適正事業者
第2010008(03)号
平成30年度厚生労働省委託事業
製造請負優良適正事業者認定制度

質の高いものづくり 力で、顧客とともに 生産改善を推進

創業当初から製造請負を中核事業に 組織体制づくり

1992年の創業以来、製造請負を中核事業として位置付け、「人材サービス会社」ではなく、「製造サービス会社」として事業を展開しています。すなわち、営業・採用中心の組織体制ではなく、品質管理、品質保証、工程改善、設備製造、安全教育、従業員教育など、製造を的確に遂行するために必要な組織体制を整備しています。顧客であるメーカーに劣らないと自負している組織体制が当社の成長を支えています。

構内請負の現場はもちろんのこと、自社工場も有していることが大きな強みであり、これらの実績を基に、品質改善、生産改善に取り組み、顧客の状況に応じた改善提案を行って、一緒にコストダウンを進めています。改善コストは自社内で取り込んでいますが、業界の中でも大分に割いている方だと自負しています。

改善活動は、顧客と共同でプロジェクトチームを作って行いますが、その時に大きな力を発揮するのが、全社を挙げた部門横断的組織です。例えば、品質向上支援などのチームが全国の請負現場を回って、具体的な課題解決の支援を行います。この現地支援によって、現場の従業員1人ひとりの知識や経験が増えることも大切なメリットです。

GJ認定取得は「信頼できる製造請負の証」、ISO認定にも繋がる

製造請負を基軸とする弊社の独自性を顧客に強くアピールするために、GJ認定制度がスタートした初年に取得しました。

GJ認定取得に際し、個人情報保護に関しては、受審を機に全従業員に対する入社時教育の体系化や、危機管理対策についても、規程化や体制整備を行うなど、取得後も継続実施しています。

また、名刺にGJ認定ロゴマークを記載して取引先にアピールし、今まで弊社が取り組んできた請負の適正化やコンプライアンスの徹底等が間違っていなかったという従業員の自信にもなり、認定業者という事で新規取引の開始につながる事もありました。

さらに、質の高いものづくり力をアピールするために、ISO9001の取得にも取り組みました。一般に、ISO9001は製品に対する品質の認証が多いのですが、「製造サービス会社」としての力をより明確に打ち出すために、製造請負における、いわば「生産プロセスとしての品質の認証」を目指しました。当初は、生産プロセスという枠組みについて審査員からなかなか理解を得られず、試行錯誤しましたが、2018年4月にISO9001を取得しました。生産する製品に関わりなく、生産プロセスが認証されているので、経営戦略上、大きな武器になると期待しています。GJ認定の取得、更新を重ねてきた延長線上に現在があります。

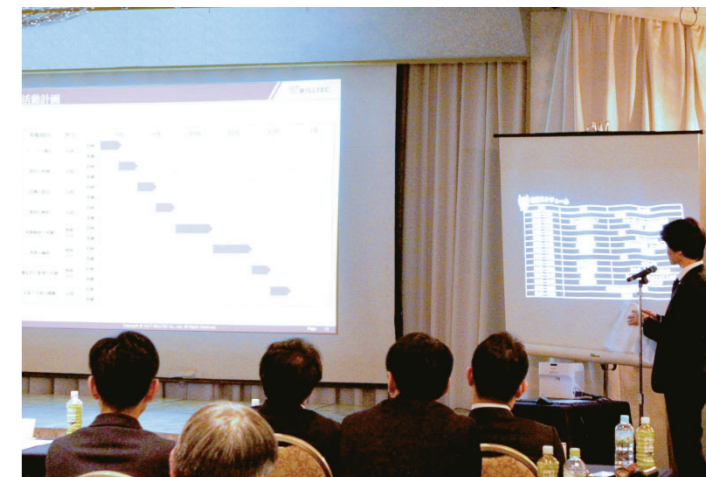
本社と請負現場で役割分担、 効率的な事業運営

製造請負では、工数を確実に把握することが最も重要なことの1つです。請負現場で新たなラインを立ち上げる時など、請負単価の根拠を発注者と請負事業者が認識を共有することが必要ですが、経験豊富な従業員が適正な工数等を算定し、会議体で判定しています。

また、請負現場が計画的かつ機動的に運営できるよう、事業所は工場と同じと位置付け、請負事業所責任者も工場長と見立てて、裁量権限をかなり与え、事業計画

や生産計画等は請負現場で立てています。すなわち、事業所責任者がキーパーソンとなることから、計画的に育成しています。

さらに、現場のものづくり力を向上させ、改善イズムを継承するために、小集団活動を経て、数年前からグループ全体で「改善発表会」を実施しています。当初は10チーム、計80人



が参加し、改善の成果を競いました。社長の前で発表するときにはとても緊張していましたが、誇らしげで、社内が大いに盛り上がりました。

スタッフのキャリア形成を 支援し、個の力を組織の 力に

弊社の強みはものづくりですが、それを担保するのは人であり、ひとづくりにも注力しています。

請負部門の従業員全員に対して、入社時の基礎教育に始まり、キャリアコンサルタントによる節目ごとのキャリア面談を実施し、それぞれに応じたキャリアパス計画を策定します。設備技術、生産

技術、管理部門等、社内のみならずグループ会社も含めたキャリア形成が可能で、研修センターにおけるoff-JTや資格取得の支援などを行っています。

また、従業員の資格取得状況はすべて把握しており、キャリア面談に生かすだけでなく、1人ひとりの持っている技術・技能を事業展開に活かしています。

さらに、欠員補充や増員をする場合には、まず全従業員に対して「社内公募制度」を実施しています。

チャレンジする従業員だけでなく、その周囲の従業員の士気も高まり、社内の活性化につながっています。



従業員を大事にすることで、 会社が発展

リーマンショックの時は、全国の工場が生産が大きく減少しましたが、製造請負を中核事業とする弊社は、人が財産なので、「リストラゼロ」を宣言し、国の雇用調整助

成金等を利用して実現しました。また、法令遵守は当然ですが、法律に先んじて、労働環境や労働条件の改善に積極的に取り組んでいます。

さらに、従業員が安心して働くためには、家族の支えも大事なので、社の動きやレクリエーション、従業員

の御祝い事等を掲載した社内報を定期的に自宅に郵送しています。従業員本人やご家族から好評です。

このような様々な取り組みが功を奏して、請負現場の定着率は向上しておりますが、今後もより一層、安心して働きがいのある職場づくりを進めていきます。

❖ メッセージ

株式会社ウイルテック 代表取締役社長 宮城 力

社名には、従業員が高い志や想い(WILL)を持ち、常に技術(TECHNOLOGY)を高めながら、社会へ貢献し続けていきたいという想いをこめております。

私どもは、「製造サービス会社」として「安全・品質・生産性」を高め、製造現場の最効率生産を目指しています。

グローバルでの競争が激しくなる中、お客様の競争力が維持、増進できるよう、真のパートナーとして「付加価値の高いサービス」を提供してまいります。



所在地 大阪府大阪市淀川区東三国4-3-1
グロリア240 4F

TEL 06-6399-9088

URL https://www.willtec.jp/

ひとづくり力

主な 請負事業	電機・電子製品等		製造請負優良適正事業者 第 2012005 (02) 号 ※認定対象は製造業・建設業・ 情報通信業・サービス業の製造業 製造業優良適正事業者認定制度
本社	岡山県		

製造現場の基軸は「ひとづくり力」、GJ認定で着実にアップ

「我が社の基軸は人。我が社はその基軸である人と共に成長」

グロップグループの一員として、2001年に電機・電子分野における製造請負会社として発足した株式会社グロップジョイは、設立17年を経て、着実に成長してきました。

企業理念は、「我が社の基軸は人である。我が社はその基軸である人と共に成長する」を掲げています。その企業理念を具体化し、事業の指針として位置付けているのが「トリプル・ウイン」という考え方です。すなわち、「お客様」「社員・スタッフ」「グロップ」の三者すべてが利益を得られることを意味し、当社の多岐にわたる事業すべての軸になっています。それぞれの内容は、

- ▶ **お客様のWIN**
社会的意義のある本当に喜ばれる商品・サービスの提供
- ▶ **社員・スタッフのWIN**
仕事を通じての収入・成長・働きがい
- ▶ **グロップジョイのWIN**
社会的意義のある成長・社会貢献企業としての誇り

であり、その考えのもとに多面的な活動を実行・実践しています。

人材の育成が信頼につながり、その評価で発注者が選んでくれる

請負現場では、社員にどれだけ付加価値をつけて成長してもらえるかが大切と考え、企業が成長し続ける仕組みの基盤を「ひとづくり」に重点をおき、スキルアップ・キャリアアップが行える体制構築に取り組んでおります。

弊社で働く約1千人の社員が、多様な働き方の中で意識と目標を高く持ち、切磋琢磨することで、一人ひとりのスキルアップに直結し、ひいてはお客様と弊社においてベストパートナー関係が醸成されてゆくものと考えています。

現場での人材育成へのきめ細かな対応により現場スタッフの定着率向上が、お客様からの信頼へと繋がり、更なる人材のスキルアップに繋がる好循環があるからこそ、多くのお客様より弊社が支持いただける理由と考え、引き続き、地道にこの好循環の維持に努めたいと考えています。



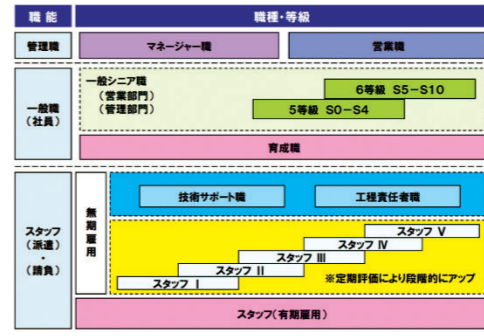
キャリアアップ制度の構築が、「見える化」した人材育成に貢献

弊社では、社員全員がそれぞれの目標を立て、ゴールに向かって着実に成長することができる支援体制として、「キャリアアップ制度」を導入しています。社員には、自分自身の希望する

目標をはっきり設定してもらい、契約社員から無期雇用社員、そして管理職までの経過を明確に示しています。今後は時代の要請

を受けて無期雇用化を含めて、積極的に登用を図っていく計画です。

キャリアパス概念図



GROPPJOY教育内容（抜粋）

社員	1年目	教育種別	2年目	教育種別	3年目以上	教育種別
新人研修	新人研修	新人研修	新人研修	新人研修	新人研修	新人研修
...

GJ認定のチャレンジが好循環となり、請負現場が増加

GJ認定の取得にチャレンジした弊社は、さまざまな審査項目において認定レベルに合致させるべく、社内規定を再整備し、資料の一元化・共有化を進めました。そして、請負現場での作業標準規定の作成や多能工育成、工程分析の実施などを発注者の協力を得て精力的に実施しています。

従来から取り組んで来た独自の請負体制が洗練され、GJ認定の取得につながり、社内全体も一段と活性化が図られたと実感しています。

また、本社と同じ建屋に自社工場現場があり、発注者の工場内では出来ない発注者のニーズに対応した細かな作業も、独立した小部屋で、短期間での請負現場の立ち上げ、速やかな納品が出来ることも高い評価をいただいている要因です。請負作業は、品質や納期についての総合的な管理能力が認められないと受注できませんが、GJ認定という第三者評価による証（あかし）と日頃の努力が実り、認定前



自社工場

「ひとづくり」の成果から、お客様の信頼へ

従来よりもスムーズな請負化のスタートや請負社員のキャリアアップの結果、請負作業の合理化

も実現し、これらは、GJ認定取得の効果と認識しております。今後も、新しい請負現場ができた場合であっても、弊社の企業理念である「人が基軸」を具現化し続けることで、人材選出に困ることは

ありません。弊社の「ひとづくり」への情熱と成果にゴールはない、と思って日々努力しています。

❖ メッセージ

株式会社グロップジョイ 代表取締役社長 楠戸正人

私たちグロップジョイは、中四国地域を代表する総合人材サービス会社の「グロップ」と、モノづくりの会社として50年以上の実績をもつ「JOHNAN」のジョイントベンチャーとして設立。業務請負・製造派遣を中心として、幅広い分野でサービスを展開しています。「モノづくりは人づくり」という言葉のとおり、従業員や会社の成長を通じて、お客様や社会に貢献できる企業であり続けたいと考えております。


株式会社グロップジョイ

所在地 岡山県岡山市東区中尾440

TEL 086-208-3666

URL <http://www.groppjoy.co.jp/>

ひとづくり力

主な 請負事業	電子部品製造等	 <small>製造請負優良適正事業者 第 2014003 (02) 号 認定 2014年10月1日 認定 2015年10月1日 認定 2016年10月1日 認定 2017年10月1日 認定 2018年10月1日 認定 2019年10月1日 認定 2020年10月1日</small>
本社	愛知県	

海外人材の活用を 中心に、創業48年の 実績とひとづくり力

企業価値の最大化と顧客価値の創造・提供

弊社は、昭和45年の創業から48年間、製造請負一筋に、愚直に誠実にお客様に満足していただくことを貫き、業界のパイオニア的存在として全国展開できる基盤を構築してきました。

お客様・社員・弊社の「共生」を基本理念とし、会社および社員の市場価値の向上を追求し、お客様の戦略的パートナーとして、高付加価値サービスを提供することで、顧客満足ならびに社員満足の向上を図り、企業価値の最大化を進めています。お客様の求める付加価値の要素を「質の向上」「量の拡大」「迅速な対応」「生産性の向上」「情報の共有」「総コストの削減」——と捉え、お客様の実態およびニーズを的確に把握した上で、お客様にとっての価値を発見・創造し、本質的な価値を提案・提供しています。

4年前のGJ認定制度へのチャレンジを契機に、「ひとづくり」を主軸とした育成・定着・品質・合理化・安全・労働者保護など様々なカテゴリーで進歩を遂げたことで、お客様からの信頼に繋がっております。

外国人労働者、延べ60,000人の雇用実績から学んだノウハウ

この基盤を築いてきた一つは、累計60,000人の日系ブラジル人を直接採用し、日本のものづくりの現場に取り込み、強固な安定的な戦力として育て上げたノウハウの蓄積にあります。

弊社の請負現場は、世界でも最先端に行く精密電子部品工場のため、高度な生産管理に基づく技能が要求されます。また、請負事業は、お客様の仕事と同じレベルの仕事をこなすことが求められるため、製造現場で海外人材を育てる難しさはありますが、長期的な視野に立って「ひとづくり」のスケジュールを定め、製造現場にとって必要とされるレベルの人材育成に努めています。

初めて、日系ブラジル人を採用してから35年になりますが、親・子で勤めていただいている方もおりますし、いまは孫の時代になりました。長期に定着したスタッフの子供がお客様の正社員として採用された実績まであります。



アバンセ版HR制度の導入で「ひとづくり」

日系ブラジル人を育成するにあたり、社会環境や価値観の違い、評価される側の思い、やる気の表現方法など、日本人とは微妙に

異なります。そこで、ブラジル内で開発された人事管理制度を導入すべく、2年前からブラジルの人事サポート部隊の専門家を2名招聘し、その他、現場にはスタッフ20名に1名の日系ブラジル人のメンター（仕事や日常生活を補佐する

者）を配置し、個人的な相談に乗るなどの対応を行いきめ細かに実践しています。

この制度をアバンセ版HR（ヒューマンリソース）制度と銘打って運営を行っています。

グループ満足度対応で、定着率98.7%を達成

HR制度は、従業員満足度調査からスタートしました。日系ブラジル人1,700名を対象に調査を実施し、結果を性別・年齢・入社年次・職場毎に分析し、不満度、定着性、キャリアアップ志向などを分析し、職場グループの問題と個人個人の志向を読み取り、グループごとの対処策と個人ごとの対応策を行っています。

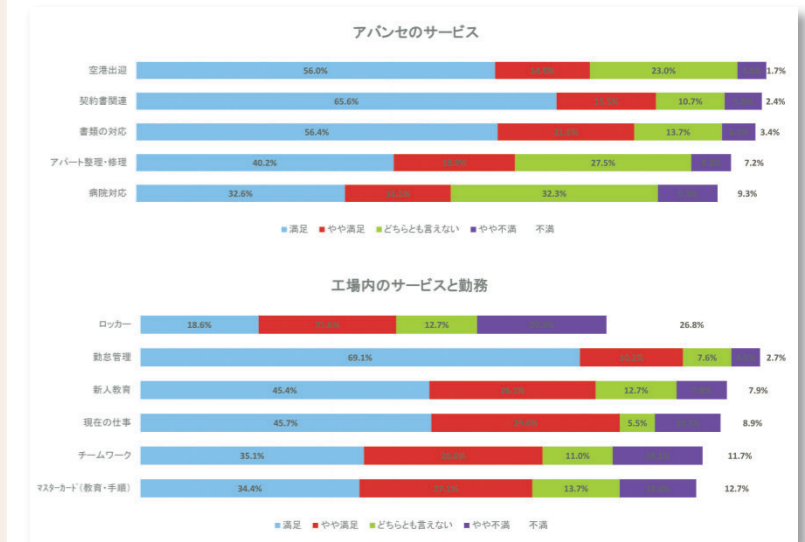
特に、グループでの満足度分析から、グループ毎にメンターを配置し、不満・不安要因に素早く対応した結果、直近では、定着率98.7%を達成しました。

個々のキャリア形成については、専門の研修センターで日本語教育を行い、入社3ヶ月でN5レベル、1年

でN4レベルの到達を実現し、3年で発注者様と交渉が出来るN3レベルを目標にしています。その他、生産管理（初級）、品質管理（初級）などを勉強した上で試験を行い、リーダー・サブリーダー昇格者を選抜しています。更に希望者には、CAD研修も行い、正社員として自立できるよう対応を取っています。おかげさ

で、本年度は事業所長に昇格する人材を育てることができました。

このような成果をお客様に認めていただくことによって、信頼関係が一層深まると自負しております。



従業員満足度調査

スタッフを総合支援するグループ団体

地元での福祉活動として、全国各地に福祉団体や住民交流センターを開設し、地元密着型の活動を積極的に行っています。

「アバンセライフサポート」（愛知県一宮市）、「しまね多文化コミュニティ支援センター」（島根県出雲市）、

「のびのび広場なかまち保育園」（愛知県一宮市）。

これらの活動により、従業員の家族の幸せを追求、安心して働ける職場づくりを実現して、最終的な目標である現場での品質向上と合理化を実現しています。



❖ メッセージ

株式会社アバンセコーポレーション 代表取締役社長 林 隆春

企業は社会の公器であることを銘記して経営にあたっています。基本的にはCSR（企業の社会的責任）を前提に、どうやって社会にお返しができるかを常に考えております。「ものづくりは人づくり」と言いますが、当社では従業員が安心して働いていただける環境づくりを目指しています。働くスタッフの家庭が幸せなら、職場が活性化し、結果としてお客様に信頼していただける製品を作り上げることができます。



所在地 愛知県一宮市中町1-8-26

TEL 0586-43-4511

URL <http://www.avance-corp.com/>

労働者保護

主な
請負事業

自動車部品・
半導体等

本社

愛知県



製造請負優良適正事業者
第2014005(02)号
認定取得期間：2014年10月1日～2016年9月30日
認定取得期間：2014年10月1日～2016年9月30日

全社員の「物心両面の幸福」を追求、GJ認定と相乗し請負現場に活力

職務に対する誇りと責任感を重視、人間力豊かなリーダーへの成長を後押し

愛知県を中心に創業25年、社員約1000人で稼働している弊社は、経営理念の柱に、

1. 全社員の「物心両面の幸福」を追求する。
 2. 企業活動を通じて、「社会に貢献」する。
- の2つを掲げています。

この言葉に込められているのは、「ものづくり」に携わる従業員一人ひとりが日々の努力を怠らず、切磋琢磨しながらそれぞれの職務のプロフェッショナルとして「誇りと責任感」を持ち、自覚することです。人間力豊かなリーダーへの成長を重要視しており、会社全体でバックアップしています。

また、企業のミッションとして、「コンプライアンスを確立し、生産性向上とコスト削減により、お客様に貢献する」ことを宣言し、行動指針として、「安全・品質・礼儀・効率」を徹底。これに伴い、社員の人格・個性を尊重し、安全・安心で働きやすい環境の提供を行っています。

製造請負の優良適正事業者の認定を取得する過程で社内の規定や制度を総点検することができ、従来からの企業理念に磨きをかけてくれました。

社内改革から生まれた「安全衛生全体委員会」、毎月開催で定着・浸透

社内改革の一環として、多面的な取り組みを積極的に展開しています。認定取得の際にも評価を頂いた「安全衛生体制」の強化がそのひとつです。

具体的には、「安全衛生全体委員会」と「社内勉強会」を毎月第1日曜日に欠かさず開催しています。経営トップをはじめ、管理職、請負責任者や請負リーダー、請負社員が参加対象のため、全社挙げての活動と言えます。

この、「安全衛生全体委員会」では、全請負現場の安全衛生委員会の審議事項の共有、安全衛生活動の事例報告を行い、共有しています。

具体事例としては、請負現場で業務上災害が発生した場合、発生状況とその解決案を現場担当者より報告を行い、それに対して、他請負現場担当者から別の問題点や解決策、再発防止策などの指摘・提案を行う複数視点による事例報告は、一請負現場の問題から全社での問題として、共通認識を持つ場となっています。

こうした取り組みの結果、「請負現場における業務上災害」は、2015年度9件、2016年度8件、2017年度4件と着実に成果をあげています。

今後も、行動指針である「安全・品質・礼儀・効率」とGJ認定審査基準遵守との相乗効果で、請負現場に活力をもたらせるように、内容の強化を一層図っていきます。

「勉強会」では、安全衛生問題に留まらず、AED訓練から「財テク講座」まで人間力向上を

「安全衛生全体委員会」と同時開催する「社内勉強会」では、グループワークや講演、ミーティングなど、人間力向上につながる活動を実施しています。なかでも、毎年欠かさず実施している活動として、地元警察署交通課の署員による「安全講話」と、地元消防署職員によるAEDなどを用いた「普通救命講習」があります。特に参加者にインパクトを与えた講習は「救命講座」でした。専門家の話と実際の応急措置を経験した結果、日常の生活習慣の中での安全意識が高まりました。少し型破

りな講座としては、「若いうちから始める財テク講座」もあります。若いうちから、将来必要になる家族を含めた生活設計の基盤を作るための将来設計を考えてもらうような試みを行っています。

このように、座学だけではなく、体験学習や野外学習を含めて、総合的な人間力の向上を図ることにより、愛知県を中心とした地域密着型の企業として、地域社会に貢献すべく、更なる総合力の底上げを目指していきます。



正社員化によりさらにレベルアップを

また、現場の請負社員の正社員化(地区限定社員)を積極的に進めています。

頑張っていたいただいている社員に

対しては、会社が準備した待遇を、それぞれの事情と希望に合わせて選択してもらい、それぞれの価値観を持つことで、経営理念である「物心両面の幸福」を追求してもらうことにも繋がります。

これには大幅なコスト増が伴いますが、極めて重要な取り組みで

あり、お客様のご理解のもと、現場における作業効率化によるコストダウンの実現により着実な成果をあげています。

「社員の正社員化とレベルアップ」、そして、「お客様からの信頼」の両輪が最大の使命だと考えます。

認定制度のさらなる周知へ、請負エリア看板に「GJマーク」

認定制度の認知度向上活動の一環として、構内の請負エリアの看板に「GJマーク」を付けています。発注元はもちろん、工程見学に訪れた発注元の取引企業様に対しても、制度のアピールにつながっています。昨今、製造請負事業の適正化の波でGJ認定制度の認知

度は高まっており、適正な請負の構築に関する依頼・相談が相次いでいます。

2017年度で2件、18年度で1件の請負現場の構築を行いました。次年度以降もいくつかの打診を頂いています。こうした実績に結びついているのは、GJ認定を取

得して「企業力」がより進化している証だと考えます。今後も引き続き、体制の強化を努めていきます。



❖ メッセージ

株式会社エス・エス産業 代表取締役社長 小山田 剛

当社では、リーマンショックを機に、時代に見合った社内体制の見直しに着手しました。一番大きかったのはやはり「コンプライアンスの確立」です。これからの時代はコンプライアンスを軽視する会社は生き残れないという強い思いからでした。これが、お客様に良品を提供し、かつ社員への安全で快適な職場の提供につながっていると確信しています。2017年度にGJ認定の更新ができたことを受け、より一層の社内体制の強化を推進しています。



所在地 愛知県小牧市中央2-152

TEL 0568-71-2563

URL <https://ssgroup.jp/>

製造請負優良適正事業者 認定事業者一覧(全54社/50音順)

平成30年4月1日現在

株式会社アクティー	株式会社塚腰サービス
株式会社アソウ・アルファ	株式会社TTM
株式会社アバンセコーポレーション	株式会社テクノクリエイティブ
株式会社イカイアウトソーシング	株式会社テクノスマイル
株式会社イカイインダストリー	テクノレイク株式会社
株式会社イカイコントラクト	東洋ワーク株式会社
株式会社イカイプロダクト	株式会社トーコー
株式会社ウイルテック	株式会社トータルマネジメントビジネス
株式会社エイジェック	日研トータルソーシング株式会社
株式会社エー・オー・シー	日総工産株式会社
株式会社エス・エス産業	株式会社日本ケイテム
エヌエス・テック株式会社	日本プロパワー株式会社
株式会社エフエージェイ	日本マニュファクチャリングサービス株式会社
株式会社カインズサービス	株式会社平山
川相商事株式会社	株式会社ヒューマンアイ
キャリアリンクファクトリー株式会社	ビューテック株式会社
株式会社クリエイト	フジアルテ株式会社
株式会社グロップジョイ	株式会社フジワーク
株式会社KGテクノサービス	株式会社プログレス
佐藤運輸倉庫株式会社	マルアイユニティー株式会社
サンヴァーテックス株式会社	株式会社ミヤザワ
株式会社サンキョウテクノスタッフ	UTエイム株式会社
株式会社三幸コーポレーション	由良アイテック株式会社
株式会社シグマテック	株式会社ワイズ関西
株式会社ジャパクリエイト	株式会社ワークスタッフ
株式会社セントラルサービス	ワークスタッフ株式会社
株式会社総合プラント	株式会社ワールドインテック

※認定の有効期間は3年間。更新審査あり。

過去の好事例は、パソコン・スマホから「GJ認定制度 好事例集」で検索!

GJ認定制度 好事例集

検索

**製造請負
なんでも相談室
オープン!!**

なんでも聞ける!

どなたでもOK!

なんでも

- 派遣から請負への切替え方
 - 製造請負事業を行う時のポイント
 - 製造請負現場での安全衛生
 - GJ認定制度の申請方法
- 等々

どなたでも

- 請負事業者
- 派遣事業者
- メーカー
- スタッフの方



☎ 03-6809-1054 受付時間: 9:00~17:45 (土・日・国民の祝日を除く)

FAX 03-6721-5362 **✉ kyogikai@js-gino.org**

一般社団法人 日本生産技能労務協会

🏠 〒105-0004 東京都港区新橋4-5-1 アーバン新橋ビル9F **☎ 03-6721-5361**
FAX 03-6721-5362

専用公式サイト <http://www.js-gino.org/>